

高知県奈半利町 【平成28年度結婚新生活支援事業費補助金】

市 町 村 名	奈半利町
事 業 名	奈半利町結婚新生活支援事業
事業の趣旨・目的	<p>本町では、結婚・出産の支援として、出会い応援・交流支援や産前産後のサポートを行っているが、出会いの機会の創出の取組と連携して、新婚世帯を経済的に支援することが不可欠である。</p> <p>新婚世帯の住宅取得費用、住宅賃借費用及び引越費用を支援することにより、結婚に伴う経済的負担を軽減し、結婚を希望する方々の希望を叶える取組を推進する。</p>
地域の実情と課題	<p>本町では、出生数が過去5年平均で20人となっており、人口の自然減が続いている。平成22年の合計特殊出生率は1.47と全国平均（1.39）を若干上回るものの、親となる世代である20～40代の人口自体が、平成22年の872人から27年には744人と減少しており、今後も出生数が増加に転じることは厳しい見通しである。</p> <p>経済的な不安等により、未婚化、晩婚化も進行しており、少子化、人口減対策として、結婚を望む若い世代が安心して子どもを産み育てることができるよう、結婚支援の充実を図る必要がある。</p>
市町村における結婚支援の全体像及びその中での本事業の位置づけ	<p>「奈半利町まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、「ひと創生」として安心して結婚・出産、子育てができるために必要な切れ目のない支援を行うこととしている。その中で 基本目標3「かなえる《若い世代の希望を応援する環境づくりを進める》」を掲げ、その基本的方向として、</p> <p>① 結婚・出産の支援 ② 子育て支援</p> <p>の取組を行うこととしている。</p> <p>本事業については、上記取組の①に位置づけられる。</p>
重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標	<p>奈半利町においては、所得340万円未満の新規に婚姻する世帯を12件と見込んでいたが、予算の制約により、今回対象世帯は5件とする。新規に婚姻した世帯に対して結婚に伴う経済的負担の軽減ができるよう、役場窓口での周知のほか町ホームページや町広報紙に掲載するなど本事業の広報を積極的に行い、支給対象世帯数（5件）の80%に対して補助金を支給することを目標とする。</p>
実 施 期 間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日